

【スーパーナチュラルライフ】 Supernatural Life

第21号
2020/4
FREE

【カンファレンスレポート&インタビュー】

ジェフ・ジャンセン師

「日本のリバイバルの時が来た!」
「彼は日本に遣わされた天使でした」

ゲヤス・ローレンス師

「みことばと試練」「賜物は道を開く」
書籍:「みことばで日々勝利する 第2巻」

【カンファレンス レポート】

Song of the Nations 国々の賛美
レナード・ジョーンズ師

【KCページ】

ゴードン・プール&千絵

ABCインターナショナルスクール (英語保育&こども英語教室)

【表紙】ジェフ・ジャンセン師、「Fire & Glory」カンファレンスにて



KCI Gaius Lawrence Ministries



Instagram公式アカウント始動!!
kciministries



チャーチ・オブ・プレイズ・インターナショナル主任牧師

ゲヤス・ローレンス師

『みことばと試練』

__みことばと試練

主が私たちが救い出し、滅びの穴から私たちを連れ出したいと願っている季節にいます(詩 107:18-21)。イエスは私たちを自由にするために来られました。私たちは誘惑と試練に関する6つのポイントがあります。

1. イエスは誘惑されるために聖霊に導かれました(ルカ 4:13)。試練は神ではなく、サタンから来ました！

2. イエスは、私たちがみことば(神の国のことば)を聞いた後、サタンがまずみことばを盗みに来ると私たちに教えられました。そしてサタンはみことばのゆえに、私たちに困難や迫害を解き放ちます(マタイ 13:21)。サタンは私たちがみことば(王のことば)を聞いた後に来ます！

3. 聖書は、神は私たちが誘惑しないと教えています(ヤコブ 1:13)。みことばのために困難が来た時、私たちは御国の宣告を通して悪魔の妨害に打ち勝つ必要があります。

4. 聖書は、誘惑は非聖書的な欲望や禁じられた欲望から来ると教えています(ヤコブ 1:14, 15)。邪悪な欲望を心に描いた時、それが罪を生み、そしてその罪が十分に成長した時には、呪いや死を生みます。イエスは、私たちの第一の欲望は神の国とその義であるべきだと教えられました(マタイ 6:33)。神の国とは何でしょうか。それは神の政府です。神の義とは何でしょうか。それは物事を神の方法です。私たちが神のルールや神の方法を望むとき、すべてのものが私たちに付け加えられます！

5. 聖書は、私たちの信仰と忍耐が試されるために、誘惑と試練があると教えています(ヤコブ 1:2, 3)。「信仰」という言葉には「説得」という意味があります。私たちはみことばの真理によって説得されています。私たちの確信は私たちの信仰の試行によってテストされます。しかし、私たちの信仰のテストには、忍耐を生み出すという目標があります。忍耐とは何でしょうか。忍耐という言葉は「hupomone(フポモネ)」で、「変わらない」という意味があります。私たちが揺るがないとき、聖書は、私たちは何にも欠けることがないと教えています！(ヤコブ 1:4)

6. イエスはあらゆる方法で試みられましたが、罪をおかされませんでした(ヘブル 4:14-16)。今やイエスは私たちの大祭司となり、私たちが必要とするときに私たちに助ける準備ができています。イエスはどのようにして私たちに助けられるのでしょうか。私た

ちに恵みとあわれみを与えることによってです。私たちは助けを得るために何をすべきでしょうか。大胆に恵みの御座に来ることによってです。「大胆」(ギリシャ語:パーヘシア)という言葉には「言論の自由」という意味があります。私たちには私たちに助ける準備ができて大祭司がいるので、聖書は、私たちが公言する信仰をしっかりと保持するように教えています！ 私たちの信仰は私たちの確信であり、宣言される必要があります！

ですから、私たちはどのような苦しみの中にいるのでしょうか？ 私たちは来て、神の契約である約束を宣言し始める必要があります。みことばは聖霊の剣です(エペソ 6:17)。私たちは私たちの信仰で勝利します！ 私たちが豊かな恵みを受け取ることができるように、この季節に御国の宣告を解き放ちましょう。罪がたくさんあるところには、恵みはもっとたくさんあります！！

私たちは奴隷から出て来ています！ 共に御国の王を礼拝し、神の栄光と力を経験しましょう！！

__種を入れないパンの祭り

種を入れないパンの祭りが始まります。イエスはニサン 14日に死にました。聖書は、私たちの人生から悪意と不正を取り除き、純粋で真実な心を持つことによって、種を入れないパンの祭りを続けるように教えています。(1コリント 5:7, 8) 出エジプト 12:8, 15-20, 31-39, 13:3-10, 申命記 16:1-8, 民数記 28:17-25, レビ記 23:6-8 を読みましょう。

種を入れないパンの祭りに関する神の命令(レビ記 23:6-8)

1. 家の中のすべての種を取り除き、家をきよめる
2. 7日間、家には全く種がないようにする
3. 種を入れないパンを食べる
4. どの祭りも安息日として仕事を休む
5. 毎日火によるささげものを主にささげる
6. 最初の日と最後の日に特別な会合がある
7. 子羊の肉、種を入れないパン、苦菜を食べる(出エジプト 12:8, 民数記 9:11)

新しい契約のための適応

1. あなた自身を以下のことからきよめましょう

・ヘロデのパン種(マルコ8:15, 6:14-28) これは、肉欲、プライド、怒りなどの世俗的な霊です。

・サドカイ人のパン種(マタイ 16:6-12) これは、超自然的なこと、悪霊、天使、肉体のよみがえりを否定するモダニズム(現代的思想)の霊です。

・パリサイ人のパン種(マタイ 16:6-12, ルカ 12:1) これは偽善の霊です。クリスチャンのようなふりをしていますが、神が言われていることをしない人です。外側はきれいですが、内側の汚い人です。イエスは私たちに、イエスのことについて知るのではなく、イエスご自身を知ってほしいのです！

・コリントのパン種(1 コリント 5:1-13)これは、姦淫、肉欲、悪意、不正の罪です。

・ガラテヤのパン種(ガラテヤ 5:9)これは律法主義です。律法と恵みの混合、肉体と霊の混合、束縛と自由の混合、律法的な働きとキリストにある信仰の混合です。

2. 人生において純粋さを生み出しましょう(1 コリント 5:7-8)これは、あなたの心や思いに汚れがなく純粋であることを意味します。

3. 真理を礼拝しましょう(1 コリント 5:7-8)これは、人生から全てのうそを取り除くことを意味します。私たちは罪を罪と呼ぶ必要があります！種を取り除くことが、実際に全ての知られている悪から私たちを引き離すのです。

4. イエスの御からだとイエスの血潮を食べなければなりません。(ヨハネ 6:51-56) イエスが神のこひつじです。イエスが罪のないもの、種を入れないパンです。イエスはゲッセマネの辛さ、カルバリでの苦しみと死を経験されました。イエスがいのちのパンなのです！私たちはイエスの臨在の祝福を受け取る必要があります。

初穂の祭り(レビ 23:9-14, 1 コリント 15:20-23)

初穂は常に選ばれたもの、一番先の、第1の、最高の、後についてくる全てのものの前にある卓越したものでした。初穂は主にとってきよいものでした。この束は先駆けの束、やってくる収穫の見本でした。この束は主の家に持って行かれ、祭司に渡され、それからエホバの御前で揺り動かされました。(レビ記 23:11) それから私たちが受け入れられます。神は、初穂の束を揺り動かしたときから 49 日間、または 7 安息日数えるように命じられました。それで、それに従ってその日を数え、すなわち 50 日目がペンテコステの日となったのです。(レビ記 23:15-16)

ペンテコステ(50を意味する)の日、または週の祭りに向けて数える毎日聖書の預言的な数「50」の祝福を宣言し、ペンテコステの日までカウントダウンしていきましょう。

ヨベルの歓喜、自由と解放の年を宣言します。罪の奴隷となっていた人々が自由にされます！ 私の経済がありあまるほど豊かになります！ 家族が再結合されます！ 聖霊にある自由が日本にいるすべての人々を横切って動いています！私は主の祝福を刈り取っています！ 私は、日本において、私のビジネスにおいて、私の教会において、私の家族において、すべてののろいから解放されて自由であると宣言します！ 私は、勝利、健康、豊かな富、増加、聖霊の実、聖霊の賜物、そして神の力を収穫します。

新書籍紹介



「みことばで日々勝利する」

365日のデボーションシリーズ
第2巻(4月~6月)
ゲヤス・ローレンス(著)

定価 1,000 円＋税

※30日間のデボーションシリーズ①②③の改訂版です。

改訂版
発売中!
ACストア



使徒的センターの教え

賜物は道を開く

ゲヤス・ローレンス師

賜物は道を開く

人の贈り物はその人のために道を開き、高貴な人の前にも彼を導く。(箴言18:16)

主は各人に賜物を与えてくださっています。私たちは、神がくださった賜物を用いるなら、それが経済的な増加へと私たちを押し上げることを理解しなければなりません。信者たちは、主に2つのグループに分けることができます。

1つのグループは、主に教会のために与えられた賜物を持っている人々です。そこへ、聖徒たちはミニストリーの働きのために整えられるために集まって来ます(エペソ4:11-12)。

もう1つのグループは、マーケット・プレイスの中に賜物を持っている聖徒たちです。おそらく12人の信者ごとに、1人のリーダーが教会の中にいると思われれます(イエスとその弟子たち)。

これは、信者の多くは教会の中で用いられる賜物を持っているのではなく、マーケット・プレイスで働くための賜物が与えられているということです。一方の賜物はキリストのからだのためのものであり、他方はこの世のためのものなのです。

信者たちが経済的な増加を見ていくには、主が彼らにどのような賜物を与えられているかを知る必要があります。教会の中で働く説教者や教師なのか、それとも、この世のための賜物を与えられているのか、です。私たちの中にある賜物が扉を開き、人々の必要を満たしていけるようにします。

以下の質問に答えることで、このことの意味を深めていきましょう。

1. あなたの賜物は何でしょうか？ 何が得意ですか？
2. 他の人々を助けることができるものを何か持っている、あるいは知っているのでしょうか？
3. 他の人々を訓練できる、何かのスキルを持っているのでしょうか？
4. あなたは何に情熱を感じていますか？
5. 他の人々はあなたの中に何を見ているのでしょうか？ あなたに助けを求めて人々が来る時、彼らはあなたに何を願っていますか？

私たちが自分の賜物を用いて何ができるかを理解すると、経済が入ってくる扉が開きます。神は、この地上での私たちの労働に報いてくださいます。私たちはまた、時おり、マーケット・プレイスでの

働きを始め、後に教会内で働くようになることもあることを理解しなければなりません。時には、マーケット・プレイスと教会で同時に働くこともあり得えます。主要な賜物は、この地上で私たちが尾ではなく頭にします。多くの人は非常にたくさんのことを行っているので、その主要な賜物による報酬が全くないということになってしまうでしょう。良いアイデアは、時には私たちが人生で行う最悪の事になり得るのです。

では、私たちは自分の賜物に関して、どのようにしたらよいのでしょうか？

ここに御国の原則をいくつか挙げます。

1. あなたの主要な賜物において、毎日成長していきましょう。
2. 使わないものは失います。ですから、私たちが得意な事を始めなければなりません。
3. アドバイスを受けるために、あなたの霊的父親、母親と話しましょう。使徒や預言者たちは、あなたの主要な賜物を見抜くことができます。親は大抵、観察することで、自分の子どもたちがどのような賜物を持っているのかがわかります。孤児の霊はいつも人々を貧しい状態にとどめます。成功したいなら、あなたの霊的リーダーと話してください。
4. 私たちに愛がないなら、賜物は効果的に働きません。良い人格は私たちの賜物が流れるようにします。悪い性格の人は祝福を受けることがありません。人々があなたの賜物よりもあなた自身を好きにならなければいけません！
5. あなたが計画を持たない限り、賜物は実を結ぶものになりません！ 無計画は私たちの前進をとどめます。私たちのビジョンは、書き出すことができるものでなければなりません。
6. 賜物は信仰に結び付かなければなりません。これは、あなたがいつも前向きであることを意味します。否定的な人々と一緒にいるのはとても難しいことです。あなたのことばよりもあなたの笑顔が、より多くの人々をあなたのもとへ連れてくることのできるのです。
7. 賜物はいつもあなたの時間と関係しています。毎日、あなたの時間を賢く用いてください。時は金なりです！ 怠慢な人々はいつも経済的な打ち破りをじっと待っています。打ち破りとは、優れた霊から来る富ではありません！ 奇跡は、適切に働くことによって毎日豊かに祝福されることに勝るものではありません。祝福された人々には奇跡は殆ど必要ありません。祝福された人々とは、自分の経済によって他の人々が奇跡を手に入れることができるように、実際的に助けることのできる人々なのです。



「あなたの霊的賜物を発見する方法」

聖書に言及されている 30 種類の賜物を理解する

私たちは霊的賜物について無知であるべきではありません(1コリント 12:1)。霊的賜物はミニストリーのために与えられています(1ペテロ 4:10)。すべての信徒に、キリストの御からだにおいて異なる働きがあります(ローマ 12:3-5, 1コリント 12:18, エペソ 4:16)。この賜物は、地域教会においても、職場においても、用いられることができます。神が、この賜物を与える方です(1コリント 12:11, 18)。

このコースでは、私たちは以下のトピックをカバーします。

- 賜物 (30 種類)
- 自分の賜物を発見するには！
- 聖霊の賜物についての実践的なインストラクション

CD セット (テキスト込み)・・・各 12,000 円 (税込)

MP3 セット (テキスト込み)・・・各 8,000 円 (税込)





▲(両端) 主任牧師 ゲヤス・ローレンス師、ジェイシー・ローレンス師 (中央) 副牧師 益田 栄次師、益田 智子師

2020年1月26日(日)

益田先生ご夫妻「使徒按手 & 副牧師任命式」

日本人使徒が起こされる

2020年、主の約束を実現していくために、主は使徒ゲヤス・ローレンス師、使徒ジェイシー・ローレンス師を通して、日本人の使徒を選ばれ、油を注がれました。チャーチ・オブ・プレイズ・インターナショナルの使徒的チームとして仕え、働いてこられた益田 栄次師はゲヤス師と同じ使徒・教師として、益田 智子師はジェイシー師と同じ使徒・預言者として按手されました。さらにお二人はチャーチ・オブ・プレイズ・インターナショナル副牧師として任命され、これから益々教会開拓、教会成長、教会のケアにフォーカスし、主の働きをされます。そして使徒的教会のモデルとして、神の国の原則を流し出し、使徒的チーム・牧会チーム・執事・伝道者とともに働かれます。

地域を変革するためには使徒が必要であり、日本人の持つ使徒的DNAが覚醒し始め、日本人が立ち上がり、この日本の地において神の御国が確立され始める時が来たのです。働き人がもっと増えることを宣言します。



▲ゲヤス・ローレンス師より按手を受ける益田 栄次師



▲ジェイシー・ローレンス師より按手を受ける益田 智子師



▲ジェイシー・ローレンス師より預言の言葉



▲知識のこぼれを的確に語り、主のメッセージを解き放つジェフ・ジャンセン師

ジェフ・ジャンセン師 炎と栄光カンファレンス 「日本のリバイバルの時が来た！」

ジェフ・ジャンセン師

ジェフ・ジャンセン師は、テネシー州マーフリーズボロ市にあるグローバルファイヤーミニストリーズインターナショナル(GFMI)の創設者です。使徒的預言的ミニストリーとしてのGFMIの使命は、個人、都市、地域、国、世界のリバイバルを容易にすることです。GFMIのミニストリーには、グローバルコネクト(世界的なつながり)、グローバルファイヤー教会、キングダムライフ研究機関、グローバルファイヤーテレビ、国際的なカンファレンスやクルセードが含まれます。ジェフ・ジャンセン師は奇跡/いやしの油注ぎと、しばしば個人に対してだけでなく、地域や国々に対して啓示的示唆を与える預言ミニストリーで、世界中でよく知られています。ジェフ師は、教会設立やネットワーク設立を先導するグローバルコネクトが生まれた、グローバルファイヤー教会マーフリーズボロの創設者兼主任リーダーでもあります。

日本のための啓示

ジェフ・ジャンセン師は今回、日本に来る2日ほど前に夢の中でボブ・ジョーンズ師と、円卓に座って、話をした。彼は、詩篇122篇とヘブル12章2節について語り始め、「時が来たよ」と、銀色のロレックスの時計をジェフ師の左手につけた。そして、チャールズ・フィニー師(大覚醒『Great Awakening』を導いた主要なリバイバリスト)について語り始めると主の霊が臨むのを感じ、夢で起きた全てのものは現実に起きたことのようにリアルだった。そして日本にジェフ師が到着したとき、主はこの夢を思い起こさせ、「これは全て日本の時。日本のためにこれをあなたに与えた。」「私は日本で栄光の津波を解き放つ。」と語られた。この啓示は3週間ほど前、主がゲヤス師にロレックスの時計を与えると語られた啓示に確認を与えるものとなった。私たちは今が日本の時であると信じ、この流れに入らなければならない。もう使徒の流れを止めることは出来ない。



▲ゼカリヤ9章13節より弓矢のメッセージを語り、2倍の祝福を宣言された



▲栄光の領域へと導き、インパーテーションが行われる



▲KCIメンバーと一緒に集合写真。(中央) ジェフ・ジャンセン師。(中央左) ゲヤス・ローレンス師

知識のことば

ジェフ・ジャンセン師の知識のことばのレベルの高さが今回のカンファレンスでは見られた。

東京では「E S T E R (エステル)」さんという方はここにいますか？ と呼びかけると、実際に会場にエステルさんがおられ、彼女に対し奇跡を預言し、主の炎が解き放たれた。カンファレンス中、数多くの知識のことばが語られたが、ジェフ師は主から日本語で正確に聞きとり、それらを語られたことは、私たち日本人にとってとても驚くべきことであった。「H A S H I (ハシ)」や「S A N (サン)」などを聞き取り、その方に対しての預言や癒し、解放が起こった。大阪では、「T O M I (富)」と語られ、私たちは主から約束された富が来ることを信じ受け取った。

鍵は聖霊

「御国がないところには力がない。力がないところには聖霊はいない。聖霊と御国の力は一緒に働く。」

とても大切なポイントがジェフ師より語られた。私たちの人生、自分でどうにかするのをやめなければいけない。なぜなら、イエスも聖霊のバプテスマを受けるまで、1つの奇跡も行わなかったからである。神の国は聖霊によって働き、聖霊によって私たちは変えられる。ただの良い感じのクリスチャンでいるのではなく、神のこどもとして、イエスさまの兄弟として、神の性質にアクセスし、国々を治めることが出来る。聖霊の力とは神さまが持っている創造的な力であり、全宇宙を作った方の力が私たちの中で生きている！



▲インパーテーションを行い、神の計画が語られた



▲力強い油注ぎと栄光の流れの中で語るジェフ・ジャンセン師。とてもパワフルなカンファレンスとなりました

Jeff Jansen

ジェフ・ジャンセン師

『彼は日本に遣わされた天使でした』

◆最初の質問ですが、先生は力の領域、油注ぎの領域について語っておられましたが、栄光の領域についても教えていました。力の領域の中で生き、ミニストリーをする鍵は何でしょう？

ジェフ師：油注ぎの中、栄光の領域の中でどのようにミニストリーをするのか…。まず初めに、力の領域の中でミニストリーをすることですが、使徒1:8には、「あなたがたは力を受けます」と書いています。「受ける『かも知れない』」と書いてはいない。しかし、「聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を『受けます』」と書いています。そうしてのち、「あなたがたはわたしの証人となる」、と書いています。ですから、これは本当は聖霊のバプテスマのことなんですね。それが今晚、起こったことです。「再」バプテスマが、たくさん起こりました。多くの人々が、天からただ触れられたのです。そしてその所にとどまり、神がどのような方であるかを理解することも大切です。

「あなたがたが力を受ける『かも知れない』」ではなく「聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を『受ける』」なのです。そして、その中で生き、ミニストリーをすることができるのです。でも、すべての人が私のような「講壇や壇上」というものを持ってはいません。

エペソ4:11の五役者の賜物の職務にいきましょう。「キリストご自身が、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を伝道者、ある人を牧師また教師として、お立てになったのです」。これらは五役者の賜物の職務です。すなわち使徒の職務、預言者の職務、伝道者の職務、牧師の職務と教師の職務です。これらの職務は「講壇や壇上」というミニストリーの機会を造り出します。ですから、そのような立場に就く人々は常時、力の領域の中で作動します。むしろ、そうあるべきだと思います。少なくとも、私はそのように作動しています。逆に私は他のやり方を知りません。ですから私は、その油注ぎの下に潜り込み、それを単に解き放っていくのです。

私はいつも神が働かれるという確信を持っています。なぜなら、それが神だからです！ また、これは敏感さのうちに生きることも意味しています。油注ぎの下に生きる、とは言っていない。しかし、神の好意の下に生きることはできます。

ボブ・ジョーンズ師(ジェフ師の霊的父であり、天に召された有名な預言者)は私に何回も言ってくれたのですが、油注ぎの中での10分は、8時間の肉体労働に値すると。正直、ミニストリーし終えた時、私はへとへとになっているのです！ ミニストリーの後はホテルの自分の部屋に戻り、崩れ落ちます。なぜなら、あまりにも重い、重い油注ぎの下にいるからです。それはあたかも自分の上に臨む、重たい毛布のようなものです。その中で私は作動することになるのです。そのような中で「生きる」ことはできません。油注ぎというものは、私たちが説教をするために来ます。「私の上に主の御霊がおられる」。主は私に油を説教をするため、しるしと不思議の中で動くため、あるいは油注ぎが臨むあらゆる目的のために注がれます。でも、その場所に「生きる」ことはしません。私は神の好意の場に、確かに生きてはいます。主に対する敏感さと、明け渡すという立ち位置に確かに生きています。

◆私たちはリバイバルが日本に来ることを知っています。ですが、どのようにしてリバイバルが続くようにし、保っていけばいいのでしょうか？ そして、聖霊に存分に動いていただくよう、私たちが気をつけないとならない事柄があるのでしょうか？ またリバイバルの中で、私たちがするべきことは何でしょうか？

ジェフ師：そうですね。今週の集会で私たちがしたことと同じだと思います。私は教えるための準備をして来ましたが、私は「訪れ」も経験していたのです。ボブ・ジョーンズ師が夢の中で私のもとに来て、円卓に座りました。夢の中で彼が私に語ったことは…彼は「日本」という名前を使いませんでしたが、でも彼はエルサレムのまわりの山々について私に語り始めました。そしてロレックスの腕時計を見せ、私の腕につけ、ボブは「時が来たよ」と

言って、フィニー師(19世紀の米国のリバイバリストのチャールズ・フィニー)について語ったのです。つまり、それはすべて、「日本」のことを指していたのです! ですので私がこの教会(CPI)に来た時、主ご自身が私のために点と点を繋げてくださいました。私は使命・命令を帯びて、ここにやって来たのです。

私が自分の教会に戻った時、教会は(聖霊が自由に動かれるので)めちゃくちゃなんです。人々は神の臨在のためだけに来ます。ですから、主たるものを主たるものに据え続けるということです。これは神の臨在を第一にすることです。

この教会の名前はチャーチ・オブ・プレイズ・インターナショナルですね。そう、それが主たるものです。「プレイズ」は空気ではありません。あるいは「プレイズ」は、第二位のものではありません。中には、「みことばの教えに入るために、急いでワーシップを終わらせましょう」と言う人たちもいます。なぜ急いでワーシップを終わらせてしまうのか私には理解できません。ある人は「ワーシップを切りのいいところで終わらせてください。3つか4つの賛美の曲を歌って、私たちはみことばの教えに入らなければなりませんから」と言うでしょう。しかしこれは間違った視点です。私の意見では、「臨在」が主たるもの、メインであるべきです。

私たちがまだこのことを知らないとき、多くの場合、集会が始まり、ワーシップを終え次のプログラムへ教えと移行するような流れでした。それはまるで電車が脱線したような霊的に崩壊した状態でした。もちろん教える機会が与えられれば、私は教えます。でも、それが本来の目的ではないのです。大切なのは神の民が神と出会うということであり、そのような雰囲気の中では、神とその民との間に様々なことが起こり始めます。人々は触られ、癒され、ミニストリーを受け、そのようにして主ご自身が尊ばれ、主の臨在が尊ばれるのです。

これが、私がいたいと思う家です。神様もそう思われるのではないのでしょうか。神様は、ご自身が歓迎されている臨在が尊ばれている家にいたいと望まれています。それこそガリバイバルの鍵です。そして皆さんは、それを本当に良くやっています。日本のために、このような集会を、プログラムを超えたところで聖霊が自由に働く集会を意図的に開くのです。人々が来て、彼らは心揺さぶられ、触れられ、御霊の賜物の数々が作動し、力が現され、人々は再び活力を得、力づけられます。これらの集会を意図的に開催していくのです。これは日曜日に開くこともできますし、私たちは2ヶ月ごとに大きな集会も、私たちの教会で開きます。それは爆発です。私たちはリバイバルの火花を散らしているのです。

◆次の質問ですが、先生は天使たちについて語っていましたが、先生はどこに天使がいるのかも知っています。天使たちがここに降りて来て動いている時、私たちは何をすればよいのでしょうか? 天使たちとともに歩む鍵とは何でしょうか?

ジェフ師:天使たちとともに歩む鍵とは何か、でしょうか? それは彼らを認識することです。私は天使たちに話しかけません。天使たちと喋り、彼らに命令する人たちがいることを知っています。それに関しては、それを信じている人達の選択に任せますが。私は、私たちの責任は認識することであると信じています。ヘブル1:14によると、天使たちは救いの相続者である人々、それは私たちのことですが。天使たちは私たちに仕える目的のために遣わされる、仕える霊です。彼らの仕事は私たちにアシストすることです。ですから、天使たちが部屋に現れたなら、彼らが私のもとに来て語りかけないかぎり、私は彼らに語りかけはしません。でも私は彼らがしていることに注視します。なぜなら、彼らは理由があってその場所に来ているからです。

詩篇104:4はこのように言っています。「He makes the winds His messengers, His ministers flames of fire 神はご自身の使いを風とし、ご自身のミニスターたちを火の炎とされる(NASB注による。新改訳2017年版「風をご自分の使いとし、燃える火をご自分の召使いとされます」)。

ですから天使たちが来る時、彼らは、私たち救いの相続者がミニストリーをする所に来て、働きをアシストするために来ているのです。私が力の領域で動き始める時、私に特別に任じられた天使たちがいることを知っています。「栄光の天使」が来ることも分かっています。しばらく彼らを見てはいませんが…。「栄光の天使」が良く来ていた時期もありました。よくダイヤモンド、金、そして色々な超自然的なもの、油なども現れました。しかし、私は彼らをしばらく見ていません。何事にも時と季節があるからです。ですから、天使たちを認識すること、そして彼らが何をしているのかを見ること。神が彼らを、理由をもって遣わしたからです。

でも、このようにも働きます。主は私が何をしようとしているのか知っておられます。そして天使たちも、私が何をしようとしているのか知っています。私たちは関係を持っているのです。ですから頻繁に彼らは現れます。私の天使たちが現れる時もあれば、ほかの天使たちもいます。国に遣わされた天使たちも現れます。日本に遣わされた天使もいます。私は彼を東京で見ましたが、それ以降、彼を見ていません。

ジェフ師:彼は巨大な、大きな天使でした! 彼は筋骨たくましい男の天使でした。彼の髪は長い黒髪で、編み込んであり、それは背中まで届き、また明らかに彼は剣も持っていました。彼は「侍」のように見えました。でも彼は侍の装束を着てはおらず、上半身は裸でした。そして彼はその腕に何かを着けていました。筋骨隆々という表現がぴったりです。彼は日本に遣わされた天使でした。それが「日本の天使」です。ですから、天使たちのミニストリーや機能を理解するということが大事です。天使たちのミニストリーや機能を理解することと、またどのようにして彼らと共に協力して働いていくのかということです。



▲雑誌のインタビューに答えるジェフ師。経験を伴ったすばらしい知恵が語られました

◆リバイバル集会や栄光の集会など、これらの種類のカンファレンスには様々なバックグラウンドをもった信者たちが多く集まる傾向にあると思います。それゆえ時には会衆全体の重たさや、第二の天との戦い、また悪霊を追い出す必要も感じる事があります。先生はこれらの集会を開く前に何か特別に行うことや取り扱うことはありますか？あるいは神の力の前に、そんなものなど関係ないのでしょうか？

ジェフ師：関係ありません。影響は気にするに及びません。ゼカリヤ9章はそのことを物語っています。力は賛美の中にあるのです。賛美が空気を変えます。

賛美は雰囲気を変えます。ですから詩篇149篇はこのように言っています。「彼らの口には、神の高き賛美、彼らの手には、もろ刃の剣があるように」（新改訳「彼らの口には、神への称賛、彼らの手には、もろ刃の剣があるように」）。賛美をすれば自動的に皆さんの「敵」、すなわち病気、欠乏などに「復讐する」ための剣が皆さんの手にあるようになります。私たちはいつもそのようなものに、ぶち当たります。しかし、私はどのように打ち破るのかを知っています。賛美で打ち破るのです。

もしも私たちの前に壁が立ちだかっていたなら、私はそこにいて、それをぶちのめすだけです。また私はそこで預言的宣言を解き放つでしょう。私はそれらに対して即座に公然と立ち向かい、その障壁から火をピシャリと消すでしょう。そして私は賜物のうちに動き始めます。これらが、その壁を大きく押し開けるようにさせるのです。

抵抗は起きます。抵抗は起きると考えておくべきでしょう。どれくらい長くその場所にいたとしても、関係ありません。それでも抵抗は起きます。ですから、高き賛美であり預言的宣告が重要なのです。賛美の中で、宣言を解き放つのです。ゼカリヤ9：14、あれは時宜にかなったみことばでした。「神である主は角笛を吹き鳴らし、南の暴風の中を進まれる」。

◆昨日先生がおっしゃったと思いますが、先生は「もし霊の領域を見たいと思うのであれば、もっと飲みなさい」というようなことを言われたと思います。先生が日本の信者たちに行なうよう提言する、霊的に「飲む」ためのいくつかのステップを教えるはいただけないのでしょうか？

ジェフ師：そうですね。臨在を日々求め、経験していくことです。それをいつ何ときでも、やってください。

詩篇 91 篇。「いと高き方の隠れ場に住む者は、全能者の陰に宿る」。この方にあつて、その場所において皆さんに立ち向かうことのできる敵は、誰一人としていません。それは感受性を研ぎ澄まし、主とともに時間を過ごすということです。主について、ただ語る。一日中、主を認めること。皆さんはいつも祈りの中で浸ってなくていいのです。中には「昏睡状態」のようになるまで自分を浸らせる人もいます(笑)。

私が言っていることが分かるでしょうか？「浸る」ことは素晴らしいことですが、押し進むこと、また上に押し進むことのほうがより優れています。

ボブ・ジョーンズ師が私にするようにと教えた方法は…彼はこう言ったのです。「You go up ただ上に行くんだよ」と。私たちは上に上るように招待されています。私たちは恵みの御座の前に自ら赴くことができるのです！そして、主の御前に行くのです。それは臨在を求め、経験することです。御霊の中に入ることです。そして、意図的にのぼることです。座って、御霊の中に入ることです。

ヨハネは言いました。「I was in the Spirit 私は御霊に捕らえられた」と(黙示録 1：10)。ヨハネは単に主の日に、そこにいたわけではありません。ヨハネは御霊の「中」にいたのです。では、どのようにして御霊の中に入ることができるのでしょうか？そう、臨在を日々求め、経験していくのです。自分の目を閉じ、天に目を上げるのです。神とともに二人きりの時間を過ごすのです。

臨在が来るまで賛美して下さい。そして礼拝しながらその場所へ聖霊の導きによって入るのです。聖霊が道案内人です。主は私たちのツアー・ガイド、超自然的なツアー・ガイドです。主は私たちの教師です。主は私たちの道です。そしてイエスはこう言われるのです。「あなたは道を知っています。ただただ来なさい。わたしの臨在に入ってきてなさい。」

いと高き方の陰の下の隠れ場に宿る者。この方にあつて、その場所まで皆さんについて来ることのできる敵は、誰一人、誰一人としていません！敵はついて来ることなどできないのです。彼らはそこに入ることを許されていないのです！



▲知識のこぼれを受け、預言を解き放つジェフ師



▲ゲヤス先生家族をリーダーたちが取り囲み、その周りをメンバーたちが取り囲み祝福を祈るように導くジェフ師



Fire & Glory

「炎と栄光カンファレンス」Japan

カンファレンスで語られた日本への預言まとめ

預言者を通して語られた日本に対する神のご計画とは！？

預言者ジェフ・ジャンセン師の「炎と栄光のカンファレンス」の中で語られた日本に対する神のご計画は素晴らしいものでした。私たちは預言者を通して語られたことに関して祈り、準備し、行動し始める必要があります。

以下が、カンファレンスで語られたいくつかのポイントです：

- 1.日本の時が来ました。
- 2.2020年は、主がリバイバルの栄光と炎を解き放っていかれる年となります。
- 3.主は、これらのことが「権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって」成されると語っておられます(ゼカリヤ 4：6)。
- 4.私たちが日本において出来なかったことが、主は今から、また2020年を通してこれらのことを成していかれます。
- 5.神の臨在を携えていく多くのプレイズ・ハウスが日本中に出現するようになります。
- 6.ゲヤス師の誕生日すなわち7月11日を預言した、預言者を通して語られた知識のことばが放たれました。その預言とは、日本において「セブン・イレブン」の店舗が数多くあるのと同様に、日本において「プレイズ・ハウス」も数多く存在するようになるということでした。多くの教会が開拓されていきます。
- 7.主はこれらのプレイズ・ハウスを牧させるために、多くの女性牧師を立て上げていかれます。
- 8.力は、神の民の賛美のうちにあるようになります。
- 9.大いなる富が解放されるようになります。
預言者ジェフ・ジャンセン師は、主が日本語で「T O M I (富)」と語られるのを聞きました！ 富は、神の民と日本の国のために来ます。
- 10.アメリカと日本との間で、より強固な連携と一致があるようになります。
これは、日本において大いなる経済的成長をもたらします。

これらは預言者ジェフ・ジャンセン師を通して主が語ってくださった、いくつかの事柄です。ゲヤス師はすべての人に、これらの集会の模様をYoutubeで観るよう励ましています(以下QRコードからYoutubeのリンクへアクセスすることが出来ます)。私たちは主が語ってくださったことを、聞かなければなりません。多くの確認がある時に私たちは、神が私たちの置かれている季節について語っておられるのだということが分かります。

これらの預言のことばを、どのように活性化すればよいのか：

- 1.主が成さりたいことを、成して下さるよう、主を歓迎する。
- 2.私たちは今、日本にリバイバルをもたらす準備ができています。これは、私たちがいま行動に移らなければならないことを意味しています！
- 3.主がご自身の栄光と力を現わすことのできる、ハウス・チャーチやマーケット・プレイスの教会を私たちは始めなければなりません。
- 4.私たちは人々に、どのように救われるのかをいま語らなければなりません！ 暗闇の覆いは消えていっています！



炎と栄光のカンファレンス in Tokyo ①
スピーカー：ジェフ・ジャンセン師

※動画は全部で2つあります。2つめの動画をご覧になりたい方はリンク先でご確認下さい。



炎と栄光のカンファレンス in Osaka ①
スピーカー：ジェフ・ジャンセン師

※動画は全部で4つあります。動画をご覧になりたい方はリンク先でご確認下さい。



ゴードン・プール&千絵

Gordon Poole & Chie

チャーチ・オブ・プレイズ・インターナショナル所属

KCIメンバー

ABCインターナショナルスクール(英語保育&こども英語教室)

【プロフィール】

Gordon Poole(ゴードン・プール)

カナダ・バンクーバー出身。

カナダで教員として働き、2001年来日。大阪のインターナショナルスクール、同志社香里中学・高等学校、大阪教育大学天王寺中学・高等学校で勤務。

福嶋プール千絵

大阪府出身。商業系の学部を卒業後、サクラレパスに就職⇒カナダ留学・就労⇒帰国後コンピューター機器会社などで働きながら、通信制の大学で保育士の資格を取得⇒プリスクールの保育士として勤務。

2010年 ABCインターナショナルスクール開業。

【ゴードン:主との出会い】

ゴードン:家族は神様との個人的関係を持てることを知りませんでした。が、子どものころから近くの教会に行っていました。

5歳の時、イエス様のことを聖書から知りながらも、16歳になるまで、どのようにして生まれ変わるのかを知らませんでした。しかし、16歳の時、神様の愛と力と聖霊様との出会いによって、私の人生は完全に変わりました。

教会で受洗する数分前、私と友達は更衣室で待っていました。その時、神様の御力が私に触れ、身体が震え始めました。数週間後、聖霊のバプテスマを受けるために祈っていたのですが、“異言の賜物”というものがあるということ以外何も知りませんでした。このことについて私は興味を持ち、そして、意味が全く分からないながらも、神様を個人的にもっと知りたいと思いました。

牧師先生方が、私と友達のために祈ってくれましたが、初めは何も起きませんでした。それで、彼らは、私に口を開けて感謝と賛美を始めなさいと言われました。しばらくして、聖霊の力が私を覆い、満たされ、異言を語り、聖霊様が洗いきよめてくださったので、私は愛で満たされました。これは、私の人生の中で一番素晴らしく満たされた瞬間でした。今、私は神様が生きておられるということが本当だったというだけでなく、主が私を愛してくださっていたことを知りました。

【千絵:主との出会い】

千絵:ノンクリスチャン家庭に生まれる。洋画が好きな父の影響で、いつもテレビからは英語が流れ、年末にはいつも十戒を見ていました。10歳の時、西部劇を見ながら、いつか自然が多く馬と生活できる場所で住みたい、外国の人々と関わる職に就きたいと何となく思っていました。その後、夢は忘れて仕事に夢中になっていました。

そんな中、急に部屋の掃除を始め、クローゼットの中から、いつ書いたかも記憶にない昔の新聞の切り抜きとメモを見つけ、10歳の頃の夢を思い出し、留学を決意し、6カ月後にはカナダへ。

1997年3月末退職。4月から1年間、カナダ・バンクーバーに語学留学。12月ホームステイの両親と、その妹夫婦(クリスチャン)と共に教会に行き、舞台の上の大きなクリスマスツリーの段々に並んだたくさんの子供や大人たちが、クリスマスの賛美を始めたとき…言葉では表現できない感覚に包まれ(例えるなら、温かく大きな幾重にも重なった雲のようなもの)、腹部が温かくなり、喜びの涙が止まらなくなりました。そのぬくもりに包まれている間、たくさんのフラッシュバックが頭の中を流れ、その中で、「あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」という言葉をはっきりと聞きました。(←これが、御言葉イザヤ43:4であったことは、後に知る。)

※フラッシュバックの内容

- ・5歳から毎週水曜日エレクトーンのレッスンで教会に通っていた風景。

- ・幼いころから、悩みなどがあった時、夜、お風呂場から続くバルコニーのドアを開けて、空を眺めどこかにこの祈りを聞いてくださる神様がおられると祈り求めている様子。

- ・小学校からの帰宅時にもらった聖書を鍵のかかる大事な引き出しにしまっていたこと。

- ・留学前、2か所の英語教室の講師が2人とも宣教師で、レッスン後には聖書の学びをしていたこと。

- ・クローゼットから出てきた新聞の切り抜きと自筆メモの内容。

「あなたの宝のあるところ、そこにあなたの心もあるのです。」
マタイ6:21

賛美がどれほど続いたか、全く記憶になく、後ろからクリスチャン夫妻が肩に手を置き祈ってくれていたことだけを覚えています。

主は、20年以上いろいろな手段を使って私の心を開くために愛を持って待ってくださっていたことを知り、主の愛に感謝の涙が止まらない日々が続きました。そして、その次の日曜日から、この夫婦に教会に連れて行ってほしい、信仰告白をしました。(この2週間後にゴードンと出会いました。)

【霊的領域】

ゴードン:日本に来てから、私はたくさんの奇跡と超自然的なことを経験しています。最初は、千絵と梅田のファストフード店2階で食事しながら、主について学び始めた彼女に救いとイエス様について話していた時でした。

突然、私は誰かがこの会話を嫌い、怒りを持って聞いていることにはっきりと気付きました。私の霊的な目でその悪霊は私の左上から来ていることが見えたので、私たちは、落ちていて悪霊を縛り追いつく祈りをしました。これが、初めて霊的領域を見た日でした。

千絵:このとき、それぞれの職場での人間関係についての悩みについて話していたのですが、次の日から、その悩みの元が取り払われ、全てなくなっていました。ハレルヤ!

【しるし・不思議・奇跡の人生がスタート】

千絵:私の大学卒業が確定し、保育士資格も取得した後、両親へ結婚の挨拶をするためゴードンが実家へ来ることに

なっていました。ちょうど出発しようとした時、大きな地震が発生し、マンションの12階に住んでいたゴードンは初めての大きな地震に驚いたそうです。落ち着きを取り戻し、今度こそ出発しようとドアを開けると、次は雷に豪雨…このころを機に天候によるし・不思議・奇跡をみるようになり、夫婦で共に祈り、主の御心を確認できることの安心感がありました。「二人が三人がわたしの名において集まっているところには、私もその中にいるのです。」マタイ18:20

【主の御計画】

ゴードン:日本で生活し始めた最初の6年間、私はたくさんの奇跡をみました。

中学・高等学校で7年間勤務していましたが、最後の3年間は以前のように小さな子供たちに英語を教えたいと思い始めるようになりました。

私と千絵は開業に向けて、物件を探し始めました。しかし、適した場所として予算にあった場所は見つけることができず、私たちは、チャー・ヨンギ師の「4次元」に書かれているように、主に希望物件の内容と私たちの予算を伝え祈り始めました。

任期6年目のクリスマスコンサートの時期に学長と話す機会があり、将来開業するための物件を探していることを伝えました。私は、彼が今まで他の外国人講師たちの開業を手助けしたように助けてくれると期待していました。しかし、そのことで、私が学校を辞めることを希望していると解釈されてしまい、今後の契約更新について、事務局から辞めるかどうか聞かれ困惑しました。もちろん「辞めたくない」と伝え、契約更新し、7年目を迎えることができました。その間も物件を探していましたが、見つめることができず、この年に千絵は妊娠し、出産予定日は1月末でした。次の契約更新の時期、事務局が次年度の希望を確認にきました。私は継続希望と答えましたが、学校側(そして主)は、8年目の契約更新はしないとの答えを出しました。クリスマス前、そして、妻の妊娠中に…

「しかしながら、私たちの人生で否定的な出来事と思われることは、時として、主が私たちの代わりに人生の新しい扉を開く働きをしてくださっているのです! 聞いて、そして見てください。ほとんどの場合、普段の出来事の中で、神様が私たちのために霊的に働かれています。」

第一子の誕生間近、そしてクリスマス直前に、このような困難な状況を報告し、千絵を失望させてしまうことを悲しく思いました。

千絵は、出産予定日1ヶ月前の12月末までインターの保育士として働き、産休に入ってすぐの妊婦健診後、私は契約更新会議の後に、小さなカフェで待ち合わせをしていました。しかし、主は私に話しかけてくださっていました。

カフェに到着し、席に座った時、話す前から千絵は何かがおかしいと感じていたはずでした。すると、私たちの耳にカフェから音楽が聞こえてきました。(皆さんご存知のように日本のクリスチャン人口は少なく、また賛美を公共の場で耳にすることもありません。)その流れていた歌詞が耳に入ってきた途端、私は泣き始めました。それは、"Be still and know that I am God. Be still and know that I am your God."「やめよ。知れ。わたしこそ神。」詩篇46:10の賛美でした! それは、ただの偶然ではなく、聖霊様が私たちに働いておられることを確信する出来事でした。私は主の愛と、声、そして配慮によって謙虚にされました。

千絵:一瞬の落ち込みから、主の好意を受け、「大丈夫! 主が共におられるから!」と、一気に不安から解放された瞬間でした。

ゴードン:今、全ての人生に重要なポイント、転換期、時が満ちる時があります。

この翌月1月、茉耶(長女・まや)の誕生は、私と千絵にとっての大きな転換期でした。それは、私の想像以上のことでした。私は父親になることをいつも待ち望んでいましたが、その前にスクールを開業し、それから子供ができたらいと考えていました。しかし、主は再び違う計画を準備してくださっていました。

【主の御計画&オープンドア】

千絵:茉耶は、予定日より2週間半早く生まれてきました。その時、病院で知り合った3人と、毎月お誕生日会をするために会っていました。ちょうど、1歳の誕生日の2010年1月、「これからどうする?」という話題になったとき、私は、英会話教室を開講したい事、今、物件を探していることを初めて話しました。すると、一人の友達が、「じゃあ、お父さんに聞いてくわ! 間取りの希望は?」と、聞いてくれたので、ゴードンとの祈りの中で示された教室の間取り希望を伝えました。①大きな窓があり光が差し込むこと②駐車場③立地④予算、そして、子育て中の私からは、オプション希望として、⑤住居部分があること⑥屋上を伝えました。

次の日、彼女から「予算オーバーだけど、いい物件があったから今から見に行こう!」と、連絡が入りました。現地に到着した私たちは、祈り通りの間取り、いえ、それ以上の規模のビルに驚きました。1階:駐車場、2階:教室と待合室、3階:住居マンションと教室、4階:2つの予備室と大きな屋上! そして、大通りに面し、バス停が近いという立地でした。ただ、予算は大幅に上回っていました。

その夜、この物件が主の御心であるか確信するための祈り、そして、もし主の御心であるなら、家賃を引き下げてもらえるよう祈りました。

数日後、家主との交渉で、なんと、家賃が予算通りになり、交渉成立となりました。主の御計画は私たちの予想を遥かに上回るものでした!

ハレルヤ! 主に感謝!

次号に続く...



▲プール夫妻が経営する ABC インターナショナルスクールの建物

ABCインターナショナルスクール (英語保育&こども英語教室)

〒572-0024 大阪府寝屋川市石津南町13-14
HP: <http://www.abc-interschool.com>
メール: info@abc-interschool.com



- KCI 加入方法 -

月額サポート

メンバーになる費用は月額5千円です。これは、神が望まれるようにKCIのビジョンが前進し続けていくために、必要な費用の一部に使われます。

KCIは神の国を建て上げることを望んでいる教会のミニスター(牧師、教会リーダーなど)や、マーケット・プレイスのミニスターたち(社長、経営者、会社の責任者など)が、召命を果たすために整えられて、イエス・キリストの御国(しるし、不思議、奇蹟を伴う)を拡大する働きに従事でき、町々や国々に霊的打ち破りと変革が来ることを目指しています。またメンバー間に有意義な関係を築くことにより助けを受けることができます。そして、使徒的ミニストリーのパートナーは与えて受けるミニストリーを活性化します。パートナーは、使徒の恵みに与る者になります。(ピリピ1:7)

KCI ネットワークにご興味がある方は、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ】

Gaius Lawrence Ministries
KCI(キングダム・コネクション・インターナショナル)
コーディネーター: 益田 栄次 & 智子
〒563-0043 大阪府池田市市神田 2 丁目 11-5
TEL 072-751-5202 FAX 072-751-5381
Email: kci.japan@churchofpraise.jp
Web: www.gaiuslawrence.com





▲主は私を引き上げ、主は私をさらに高くへ。このすべての世界よりも高く、主は美しいお方

Song of the Nations 国々の賛美

レナード・ジョーンズ師、マイカ・ローレンス師、ゲヤス・ローレンス師、マサ・オクデ師による賛美集会

2019年12月13日～15日にかけて大阪と東京で「国々の賛美」カンファレンスが開催された。何百人もの世界的な賛美者を育てたレナード・ジョーンズ師。彼が礼拝し始めるとその場の空気が一瞬のうちに変わり、主の栄光へと私たちを導く。そのレナード師とともに今回も日本ツアーを行ったマイカ・ローレンス師。マイカ師の打ち破りの賛美と熱いメッセージにより、人々はさらに燃やされ、主のために立ち上がった。そして大阪では、日本人として預言的賛美の第一人者であるマサ・オクデ師も賛美リード、メッセージを行った。マサ師のオリジナルソングには空気を変える油注ぎがついており、人々を主のもとへと引き寄せ。そしてそこから主が導く預言的賛美が流れ出す。さらにゲヤス・ローレンス師によって聖書に書かれている本当の賛美について語られた。賛美は決められた時間、曲だけ演奏するのではなく、聖霊の波に乗り、主が導かれるままに解放される賛美こそ、天を地にもたらす音楽であり、人々を変え、国々を変えていくパワーがある。主は賛美の中に住まれ、賛美が主の住所である。

カンファレンスでは賛美者特別コースも開かれた。このコースでは曲の作り方や曲の構成を学んだり、賛美者として音楽を奏するために具体的なことが教えられた。



▲賛美者特別コース受講者との集合写真



▲聖書に書かれた7つの賛美システムについて教えるマイカ師



▲預言的賛美の方法についてメッセージするマサ師



▲賛美が主の住所です！



▲打ち破りの賛美！喜びの声をあげよ！



▲日本限定CD発売！

ユースウィンターミッション2019レポート

ユースチームで、CPI東京のクリスマス礼拝に参加しました！ ノンクリスチャンの方々も参加されていたことから、伝統的な流れでスタートしました。クリスマスメッセージでは、主のプレゼントを私たちが受け取る必要があると語られ、神様の証を情熱に溢れ涙を流しながら語る場面もあり、会場にいた人々は神様の愛とその情熱を受け取りました。お昼はみんなでポットラックパーティー！！ いろいろな方と交わり、楽しい時間を過ごしました。送り出してくださった皆様、受け入れてくださった皆様、導いてくださった神様、ありがとうございました！！ 本当に楽しい、祝福に溢れたウィンターミッションでした！！ (レポート 福山大揮)



▲フィリピンから来たユースメンバーの証



▲ユースメンバーの集合写真



▲CPI東京での賛美



▲CPI東京で預言ミニストリー

2020年4月以降注目のイベント

※2020年は日本のリバイバルの為にスケジュールを空けている状態にしています。ゲストスピーカーやカンファレンスのスケジュールが急遽追加されていく場合もありますので、最新の情報はwww.churchofpraise.jpまたはwww.gaiuslawrence.comでご確認下さい。

Fire & Glory School
「ファイヤー&グロリー・スクール」
リバイバルの炎と主の栄光が日本中に今注がれる!!

ゲヤス・ローレンス師 マイカ・ローレンス師
ゲヤス・ローレンス師 ジェイシー・ローレンス師 小笠原 美穂 牧師

沖縄 Okinawa
Osaka

【ファイヤー&グロリー・スクールとは?】

今は日本の時です！ 主は日本にリバイバルの炎と栄光を注いでおられます。主の臨在中、奇跡、しるし、不思議が起こり、聖徒たちの内にある聖霊の9つの賜物が活性化され、人々が救われ、リバイバルの炎と主の栄光のムーブメントが日本中に広がっていくことを一つのビジョンとしています。ファイヤー&グロリー・スクールでは教えだけではなく、実践的なアクティベーションやミニストリー等も主の導きに従いながら行なっていきます。主の臨在中と栄光を経験しながらリーダーたち、すべての聖徒たちがイエスのように変えられ、霊的に活性化され、神の国を広げていく時です！ リバイバルの炎と栄光で日本中が満ちる時は今です！

沖縄 2020年 5月4日 (月祝)
参加費無料・席上献金あり

グレイスワーシップチャーチ
〒901-2104 沖縄県浦添市当山 2-28-6
当山まつけんビル 2階 コミュニティー広場 anne
時間 14:00-15:30 カンファレンス①
16:00-17:30 カンファレンス②

大阪 2020年 5月30日 (土)
参加費無料・席上献金あり

チャーチ・オブ・プレイズ・インターナショナル
〒563-0043 大阪府池田市神田 2-11-5
時間 10:30-12:30 カンファレンス①
14:00-16:00 カンファレンス②



KCIゲヤス・ローレンス・ミニストリーズ

www.gaiuslawrence.com
www.churchofpraise.jp

メール: kci.japan@churchofpraise.jp

TEL: 072-751-5202 FAX: 072-751-5381



ゲヤス・ローレンス師

※スケジュールが変更される場合があります。最新の情報はウェブサイトでご確認下さい。

またはチャーチ・オブ・プレイズ・インターナショナル、KCIゲヤス・ローレンス・ミニストリーズまでお問い合わせください。

YouTube
チャーチ・オブ・プレイズ・インターナショナル
オフィシャルユーチューブチャンネル
www.youtube.com/user/churchofpraiseint

Instagram
KCIゲヤス・ローレンス・ミニストリーズ
オフィシャル
インスタグラムアカウント
検索「kcinministries」

facebook
KCIゲヤス・ローレンス・ミニストリーズ
オフィシャルフェイスブックアカウント
www.facebook.com/Gaius.Lawrence.Ministries

三井住友銀行 池田支店
普通口座 7132814
チャーチオブプレイズインターナショナル
ローレンス ゲヤス チャールス宛
使徒的ムーブメント拡大のサポート献金窓口

神との平和のステップ

- ①神は人が神自身と神の愛を知るために人を創られました。
- ②人は罪によって神と離れてしまいました。
- ③神は人(イエス)となって私たちの罪の為に死なれました。
- ④イエスは3日後に死から蘇ることで自分が神であることを示されました。
- ⑤イエスはあなたに永遠の命と罪の赦しを与えられました。
- ⑥今、イエスに祈りこのギフトを受けましょう。

⑦このように祈って下さい。

愛する主イエス様。

私は罪びとです。あなたの赦しが必要です。あなたが私の罪の為に死んでくださった事を信じます。私は罪から立ち返ります。そして、あなたを私の心と人生にお迎えします。私はイエス様を救い主として信頼し、主として愛し従い続けていきます。

～是非一度教会へお越しください。情報を希望される方は下記連絡先までお気軽にご連絡下さい。～

※当教会はプロテスタント教会であり、エホバの証人、モルモン教、統一教会と関係ありません。



チャーチ・オブ・プレイズ・インターナショナル (国際プロテスタント教会)

〒563-0043 大阪府池田市神田2丁目11-5

メール: church@churchofpraise.jp TEL: 072-751-5181 FAX: 072-751-5381

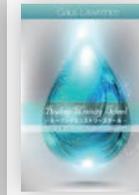
ウェブ: www.churchofpraise.jp YouTube(ライブ放送): www.youtube.com/user/churchofpraiseint



「使徒的スクール」シリーズ!! MP3、CDセット発売開始!!

NEW!!

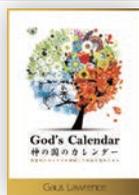
使徒的スクール

 S201 使徒のミニストリー	 S202 預言者のスクール	 S203 教師のミニストリー	 S204 牧師と教会 ミニストリースクール	 S205 伝道者のミニストリー	 S206 解放スクール 呪いと悪霊からの解放	 S207 私たちが見る夢を理解する スクール	 S208 ヒーリングミニストリー スクール
---	---	--	--	---	--	---	--

使徒的スクール

 S209 とりなしと霊的戦い スクール	 S210 繁栄と成功の鍵	 S211 あなたの霊的賜物を 発見する方法	 S212 油注ぎへの鍵	 S213 地域の霊に打ち勝つ鍵	 S214 預言を成就させる方法	 S215 神が私たちに語る すべての方法を理解する	 S216 打ち勝つ信仰を 持つための鍵
--	---	---	--	--	---	---	---

使徒的スクール

 S217 孤児の霊から癒され 支配することを学ぶ	 S218 神の国のカレンダー
--	--

使徒的スクール MP3、CD セットとは？

- 使徒的スクールとはゲヤス・ローレンス師が全国各地で開催しているスクールです。
- 使徒的スクールで実際に使われているテキストと講義の音声が入ったセットになっています。
- とても分かりやすく内容の濃い教えになっています。
- 各トピック6時間～8時間の教えが含まれています。
- MP3セットはデータCDが約1～2枚、CDセットはオーディオCDが約6枚～10枚のセットになっています。教えの内容により、枚数が異なります。
- MP3は、パソコン、ICレコーダー等で聴くことが可能です。MP3はCDプレイヤーで再生する事はできません。CDは、CDプレイヤー等で聴く事が可能です。
- 最新のコースは随時ウェブサイトにてご確認くださいませ。

MP3 セット
各 8,000 円 (税込)
 テキスト込み

CD セット
各 12,000 円 (税込)
 テキスト込み

※他にもたくさんの商品がございます。是非 Web ストアをご覧ください。↓

ご注文は Web ストアにて
www.churchofpraise.jp/ac-store/index.html

または **Eメールで!!** → ac-store@churchofpraise.jp

